

競技上及び審判上の注意事項

本大会は、2024年度公認野球規則、全軟連規則を適用します。
但し次の規定を優先する。

- 1、ベンチは組み合わせ番号の若い順を一塁側とし、先攻・後攻はジャンケンで決める
- 2、試合は6回戦90分とする。いずれも試合時間を経過した時点で新しいイニングに入らない。但し、決勝戦は120分とする。
- 3、コールドゲームは4回以降10点差、5回以降7点差とする。
- 4、90分経過もしくは6回終了時において勝敗が決しない場合は直ちに特別ルール（タイブレーク）を適用する
「特別ルール」継続打順として無死一塁・二塁の状況で行なう。
なお、特別ルールは1回までとし、勝敗が決しない場合は抽選とする。
- 5、投手の投球数を一日70球に制限する。
- 6、危険防止のため、捕手はヘルメット・マスク・プロテクター・レガース・ファールカップを着用する。（投球練習中もヘルメット・マスクは着用する）
- 7、打者、走者、次打者、ベースコーチもヘルメットを着用する。
- 8、タイムの制限については、監督及び守備側が一試合に投手の所に行ける回数を3度以内とする。なお、攻撃側も3度以内とする。タイブレークになった場合は1イニングに1度認める。
- 9、背番号は選手0～99（主将10）と監督30、コーチ29、28番とする。
- 10、ベンチ入りは監督・コーチ2名・代表者・スコアラー・引率責任者の計6名、選手は9名以上20名以内とする。
- 11、リ・エントリー制を採用する
ベンチ入り選手全員が試合出場後、アクシデントにより退場を余儀なくされた場合、最後に交代した選手が再度出場できる。